

シスプラチン

ペムトレキセド

# CDDP+Pemetrexed療法（ショートハイドレーション）

- \* 点滴薬（シスプラチン、ペムトレキセド）を使う治療法です。
- \* 3週間を1コースとして以下の治療を繰り返します。
- \* 1日目にシスプラチン、ペムトレキセドを点滴します。
- \* 体表面積は身長と体重から計算されます。
- \* 治療には十分な飲水が必要です。  
別紙の飲水チェック表に飲水量を記載してください。

## <1コース = 3週間>



シスプラチン点滴  
(75mg × 体表面積)

ペムトレキセド点滴  
(500mg × 体表面積)

ペムトレキセドの副作用軽減のため、葉酸1日1回0.5gを連日内服  
ビタミンB12 1回1mgを9週毎に筋肉注射

# 点滴 1日目

## <メイン>

① 30分 → ② 15分 → ③ 10分 → ④ 1時間 → ⑤ 1時間 →



ペメトレキセドが混ざっています

シスプラチンが混ざっています

お薬による吐き気を予防する薬が混ざっています。  
・ホスアプレピタント

お薬によるアレルギーや吐き気、皮疹を予防する薬が混ざっています。  
・グラニセトロン  
・デキサート®

硫酸Mg補正液が含まれています。

⑥シスプラチン終了後に注射 → ⑦ 1時間 → ⑧ 1時間 → 終了

利尿剤を注射します。  
腎臓への影響を防ぐために尿の量を増やしシスプラチンの排泄を促します。  
・フロセミド



飲み薬 0日目



デカドロン®錠4mg  
(皮疹予防)

1回1個 1日2回 朝・昼食後に服用

飲み薬 2~4日目



デカドロン®錠4mg  
(吐き気止め)

1回1個 1日2回 朝・昼食後に服用

飲み薬 1~4日目



オランザピンOD錠5mg  
(吐き気止め)

1回1個 1日1回 夕食後に服用